ゆうかり便り

静岡徳洲会病院会報誌　yuukari-dayori

2023
3.4
March/April
vol.148

院長よりあいさつ

院長
山之上 弘樹

新型コロナウイルス感染症が、5月よりいわゆる感染症法上の「5類」に引き下げられることが先日決定しました。

これまで苦しめられた法令上の就業制限も外出制限も無くなり、法令上の生活上の制限はなくなります。喜ばしいことですが、病院にとっては意外とそうでもありません。

1月にも申し上げたように、病院の中の状況はあまり変わりがありません。法令上の制限が外れても、感染者はやはり病院内では隔離を行います。これは新型コロナウイルス感染症だから隔離を行うのではなく、他者に感染してしまう可能性のある疾患を病院内で隔離を行うのは、コロナ以前から行っていたことです。コロナはもう5類なのになぜ病院で隔離を行うのか、おかしいのではないか、といった誤解はしないようにいただきたいと思います。隔離は変わらず行います。

新型コロナウイルスが消えてなくなればよいのですが、現状は望み薄のようです。そうなると新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスと戦う日々が続くことになります。また、5類になっても全ての医療機関が対応するとは限りません。感染症に対応する知識と技術がなければ対応は難しいことは変わりなく、コロナお断りという施設が出てくるのは不思議な事ではありません。

医療介護の世界の中では引き続き厳しい戦いが続きそうです。

基本理念

生命だけは平等だ！

生命を安心して預けられる病院
健康と生活を守る病院

医療法人 徳洲会　　院長　山之上 弘樹

静岡徳洲会病院

診療科目

内科・外科・小児科・神経内科・形成外科
泌尿器科・歯科口腔外科・整形外科・循環器内科
脳神経外科・婦人科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・心臓血管外科

診療時間

急患は年中無休・24時間
いつでもお受けします（内科）

午前	診療受付　平日・土曜	8:00～12:00
夕方	診療受付　平日のみ	16:30～18:00
入院面会時間		14:00～17:00

※面会-ご来院について、皆様へお願いがございます。詳しくはホームページをご覧ください。
コロナウイルス感染の状況により、診療・面会について変更となる場合がございます。

公共交通機関での来院の場合

お車でお越しの方　無料駐車場210台有

タクシー　JR東海道線「安倍川駅」より約10分

バス　JR東海道線「静 岡 駅」より約25分　中原池ヶ谷線「徳洲会病院」行き
静 岡 鉄 道「新静岡駅」より約30分　東新田下川原線「徳洲会病院」行き

病院ホームページはこちら

医療法人 徳洲会
静岡徳洲会病院　広報室
web-shizuoka@tokushukai.jp
〒421-0193 静岡県静岡市駿河区下川原南11番1号　TEL 054-256-8008（代表）FAX 054-256-8020

回復期病棟の新施設の紹介!!

リハビリテーション科　佐々木 悟

2020年8月に35床にて回復期病棟がオープンいたしました。今まで多くの患者様の生活支援にかかわらせていただきました。来年度は、さらに多くの患者様の生活支援をするために、60床に増床します。増床とともに新しく施設を作り療養環境も充実させました。

①正面廊下

エレベーターが開くと明るい廊下があります。入院していた患者さんが撮った写真や絵画が飾られており病院のイメージとは違う明るい空間が広がっています。

②リハビリテーション室

南側は駿河湾、北側は富士山を望みながらリハビリテーションを行うことができます。

③デイルーム

カフェをイメージした空間です。50型のテレビを設置し、余暇時間を過ごしたり食事、集団レクリエーションを楽しんだりすることができます。

新事務長のあいさつ　鷲巣圭一

令和５年３月１日付けで、事務責任者として勤務させていただくこととなりました鷲巣圭一と申します。出身は駿河区下川原です。梨花幼稚園に通い、川原小学校が開校した最初の年に新１年生として入学、長田南中学校では弓道部に所属していました。縁あって当院にお世話になり、勤続18年が過ぎたところです。

当院は、市内の急性期病院から患者様の受入を行い、治療を継続し、状態が落ち着いた後は介護施設やご自宅にお返しすること、施設やご自宅で体調を崩された患者様を24時間受入して、救急対応することが大事な役割だと考えています。患者様の人生の比較的長い期間に関わることで、その人の生活に密着した医療を提供することが当院の強みです。今後は地域との連携をより深めて、患者様や他の病院、施設の皆様から、「徳洲会病院があってよかった。」と言ってもらえるような病院を目指してまいります。

ちぎり絵絵画を寄贈して頂きました

ちぎり絵作家の中畑 紀美代様からちぎり絵の絵画を寄贈して頂きました。

中畑様の「病院に来院する患者様に、明るい気持ちになってほしい。」との思いから今回のお話を頂きました。絵画は歯科口腔外科外来の前に展示させて頂いております。

ご来院の際は是非ご覧ください。

chigirie

看護部便り

「業務改善やってます」

看護部長　西郷美智子

病院は多くの人々の命をお預かりしています。業務の中で少しのミスも許されない環境下にあります。日々、損害を与えないよう努力していますが、時に検討事案が発生します。そんな時、謙虚に受け止め二度と同様のことが起こらないように取り組むことが業務改善です。院内では取り組んだ内容を発表する機会を設けておりますが、ここでいくつかの事例を紹介します。

内科病棟では、高齢者の緊急入院が多く、患者様が持ち込んだ荷物が時に紛失することが多くあります。大切な持ち物を失くすということは思い出も、財産もなくなることになります。未然に防ぐために、入院時には看護師と患者、家族とともにチェックリストを使い、個人の持ち物を確認し合っています。特に入れ歯、メガネ、補聴器、杖、時計、携帯電話、充電器等の貴重品には注意が必要になります。

健診センターでは、受診者の方々に結果の送付を行っていますが、時に住所間違いが発生しトラブルとなることがあります。今では受診者の方に発送希望住所を直接記入していただき、住所欄を透明セロファンで確認できるよう封筒に工夫をしました。その結果発送ミスがなくなりスムーズな業務が展開できています。

療養病棟では、高齢者の血糖コントロール患者様が多く入院されています。特に食事前の血糖測定を忘れるとコントロール不全になります。確実に測定を行えるよう看護師 2名でチェックできる体制を作り、互いに注意喚起し合っています。

このように院内では、患者様のためにそれぞれの部署で努力しております。

看護学生対象　オープンホスピタルを開催します！

今年も２月に看護師国家試験が終わりました。看護学生の皆様、いかがでしたか？当院では昨年より就職活動をされている看護学生を対象に、オープンホスピタルを開催しています。コロナ禍の現在、これから看護師になる方々へ病院の体制や取り組み、病棟の雰囲気など、病院の中身を知っていただく機会になればと思い、オープンホスピタルを企画しました。実際に働く看護師に直接お話が聞ける時間を設け、少しでも不安や悩みを解消して、当院へ興味をもってくださる学生が増えたら嬉しく思います。

開催日は3月4日(土)、3月18日(土)、両日とも13:00～15:00
お申し込みは下記のメールアドレスより看護部採用担当の西山宛にお申し込みください。
（※3月4日の申し込みは終了しています。）
shizutoku.kango@gmail.com